

# ティーチング・ポートフォリオ

筑波学院大学 経営情報学部 ビジネスデザイン学科  
板井 志郎

## 教育の責任（2020年度担当科目）

「豊かな知識と知性を磨き，高度情報化社会で活躍できる技術を持ち，国際的な視野にたって社会に貢献する意欲をもつ人材」を育成するという本学の教育目標の達成を目指して，本学の経営情報学部ビジネスデザイン学科において，下表に示す情報専門教育に関わる授業を担当しています。

科目名	対象 学年	受講 人数*	授業 形態	必修 選択	科目区分 (カリキュラムにおける位置づけ)
情報基礎B(表計算)①②③	1	40	演習	必修	入門科目群 入門科目群
データ分析と統計1	2-4	40	講・演	選択	専門基礎科目群 共通科目
アルゴリズム	2-4	25	講・演	選択	専門基礎科目群 コース科目 (情報デザイン)
人間とロボット1	2-4	30	講義	選択	専門基礎科目群 コース科目 (情報デザイン)
人間とロボット2	2-4	45	講義	選択	専門基礎科目群 コース科目 (情報デザイン)
プログラミング(C言語)	2-4	30	講・演	選択	専門基礎科目群 コース科目 (情報デザイン)
アドバンスプログラミング	2-4	10	講・演	選択	専門基礎科目群 コース科目 (情報デザイン)
卒業研究	4	5	演習	必修	卒業研究
情報システム演習F1(情報コンテンツの活用)	3-4	10	講・演	選択	専門発展科目群 コース科目 (情報システム)
情報システム演習F2(情報コンテンツの活用)	3-4	10	講・演	選択	専門発展科目群 コース科目 (情報システム)

## 教育の理念

私は，本学の情報デザインコースの教員として，「人間の生活の現場で活用できる情報（ロボット）システムを構想し，そのシステムを自分で設計・開発するスキル」の育成に努めたいと考えています。そのために，上記の担当授業においては，問題解決のための知識や技術を，実践を通じて身につけるための演習を重視しています。あわせて，学生の持っている能力（個性），および，やる気を引き出すための環境づくりに努めています。

## 教育の方法

1回の授業において，修得して欲しい知識の説明と，その知識の修得の確認，および，応用のための演習（課題）を実施しています。あわせて，ソフト等を活用したデータの分析・プログラミング等の演習については，できる限りビデオの教材を用意し，学生各人の進捗状況にあわせて，学習できるように努めています。また，演習の時間では，学生の質問に丁寧に回答するなど，学生一人一人と向き合いことを大事にしています。あわせて，これを通して，学生が十分に理解していない内容を把握に努め，今後の授業内容の改善につながるようにしています。さらに，演習については，グループ学習を取り入れる，各自の進捗状況にあわせてヒントを提示する，課題の解答の順番を競わせる，課題の解説において学生の優秀な解答例を紹介するなどの工夫をすることで，学生のやる

気を高め、自発的に課題に取り組むことができるような環境づくりを行っています。

## **教育の成果 および 今後の目標**

授業改善計画報告書を参照

## **参考資料**

Google Classroom（非公開）